

横浜市の図書館2020（横浜市立図書館年報）

目 次

1	沿革	P. 2	
2	組織・職員数	P. 5	
3	図書館一覧	P. 6	
4	令和元年度 図書館資料統計	P. 8	
(1)	蔵書数	P. 8	
ア	図書資料	イ 定期刊行物	ウ 参考資料
エ	CD-ROM	オ マイクロフィルム・マイクロフィッシュ	
カ	個人貸出用図書[分野別所蔵数]		
(2)	年間受入冊数	P. 12	
ア	図書資料[個人貸出・閲覧用]	イ 図書資料[団体貸出用]	
(3)	年間除籍冊数	P. 13	
ア	図書資料[個人貸出・閲覧用]	イ 図書資料[団体貸出用]	
(4)	再活用図書	P. 13	
5	令和元年度 利用統計	P. 14	
(1)	個人貸出	P. 14	
ア	登録者数	イ 貸出冊数	
ウ	一日平均利用状況	エ 利用状況の推移	
(2)	予約受付冊数	P. 16	
ア	予約受付冊数[館別]	イ 予約受付冊数[方法別]	
(3)	レファレンス件数	P. 17	
(4)	市外図書館との相互貸借冊数	P. 17	
(5)	市内情報拠点化事業 利用実績	P. 17	
(6)	移動図書館	P. 18	
(7)	音楽映像ライブラリー	P. 18	
ア	利用数と資料所蔵数	イ 館内視聴ブース利用状況	
(8)	図書取次サービス	P. 19	
(9)	広域相互利用	P. 19	
ア	他都市に在住の方が、横浜市立図書館で登録した人数（累積）及び貸出冊数		
イ	横浜市民が、他都市の図書館で登録した人数（累積）及び貸出冊数		
(10)	障害者支援事業	P. 20	
ア	登録者数	イ 貸出数	ウ 録音資料蔵書数
エ	点字資料等蔵書数	オ 対面朗読	カ 音訳者登録者数
(11)	団体貸出	P. 21	
(12)	グループ貸出	P. 21	
(13)	学校連携事業	P. 22	
(14)	ホームページ及びSNS等利用状況	P. 22	
【コラム】	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策		
6	横浜市立図書館アクションプランと次期計画の策定	P. 23	
(1)	横浜市立図書館アクションプラン（第2期）の考え方	P. 23	
(2)	次期計画の策定	P. 23	

7 令和元年度 事業のまとめ	P. 24
(重点項目1)市民の読書活動を支える図書館	P. 24
(1) 地域特性に応じた読書活動の推進	
(2) 家庭での子どもの読書活動の支援	
(3) 学校への支援と学校教育への協力	
(4) 地域の読書活動への支援	
(5) 障害のある方への情報提供支援	
(重点項目2)地域の情報拠点としての図書館	P. 26
(1) 市民の課題解決と読書活動に役立つ資料の収集	
(2) 資料の活用と情報発信 (3) 市民の学習活動・課題解決の支援	
(4) 人材育成の推進	
(重点項目3)誰もが使いやすい図書館	P. 28
(1) 広域相互利用の実施 (2) 山内図書館の指定管理者による運営	
(3) 利用者懇談会等の開催 (4) 自主財源の確保及び経費の節減(広告事業)	
(5) ふるさと納税(横浜サポーターズ寄附金)	
【コラム】図書館の表彰	
(表)企画事業、その他の事業	P. 29
(1) 全館事業 (2) 中央図書館の主な事業	
(3) 地域図書館の主な事業 (4) 周年事業 (5) おはなし会	
(6) 保護者向け、施設職員向け講座 (7) ボランティア向け講座	
(8) ボランティア活動実績 (9) 中央図書館作成ブックリスト等一覧	
(10) 利用者懇談会等実施状況	
8 横浜市の計画と「図書館運営実行プラン」	P. 38
【コラム】二次横浜市民読書活動推進計画における図書館の役割	
9 令和2年度 横浜市立図書館の予算	P. 39
10 他都市との比較	P. 40
11 横浜市立図書館条例・規則	P. 42
12 令和元年度 図書館カレンダー	P. 49
13 図書館配置図	裏表紙

※統計数値は、令和2年3月31日現在または令和元年度年間の数値です。

表紙図版【横浜座 芝居番付】大正9(1920)年2月4日

表紙の図版は、横浜座の大正9(1920)年2月4日の芝居番付です。

興行の宣伝や内容案内のために作成された印刷物である「番付」は、現在のちらしやポスター、パンフットの類に相当します。古くは劇場前や街頭の高札・看板が広報の役割を果たしていましたが、宣伝活動が発展して発行されるようになりました。

幕末から明治にかけて、横浜では埋立てによって市街地の形成が進められました。埋立て後の伊勢佐木町界隈は住民の娯楽の場所として興行地域に指定され、次々と劇場が建てられます。その結果、芝居は庶民の文化として地域に根付き、浸透していきました。

横浜座は、現在の中区曙町2丁目、横浜中郵便局の辺りにありました。雲井座として明治34(1901)年1月31日に開場し、明治36(1903)年に横浜座と改められます。

大正12(1923)年9月の関東大震災により横浜の劇場も大きな被害を受け、中でも横浜座、横浜劇場はその後再建されることはありませんでした。

※横浜市立図書館では、所蔵する横浜資料をデジタルアーカイブの形で公開しています。

「都市横浜の記憶」<https://www.lib.city.yokohama.lg.jp/Archive/>